

# 『ちばりよ〜セケ浜町・おきなわんフェスティバル』

## おきなわんフェア

2012年10月6日(土)10:00~16:00 7日(日)10:00~15:00 **入場無料**

\* おきなわ式パーティー (6日のみ)

《エイサー、三線、舞踊等、まちぐわー屋台、

「サウンド・オブ・ベスパーズ」によるニューオリンズジャズのLive》

\* 『沖縄復帰40年記念』垂見健吾写真展「沖縄今昔物語」「沖縄の世界遺産」

\* 橋本直行「沖縄の風景」油絵展

\* 県立首里高校染織科卒業生制作「巨大紅型タペストリー」展示

\* 物販(食品・工芸品)

\* 沖縄観光コーナー(沖縄で結婚式をあげよう!...etc)

\* 「贈本箱」旅の本屋BOOK246(東京青山)本に想いをのせて、セケ浜国際村にそしてご来場頂いた皆さまに、プレゼント致します。

エイサー



協力:(財)沖縄観光コンベンションビューロー

## おきなわんミュージック 2012年10月7日(日)開演15:30

前売:震災復興特別価格 一般2,000円 ヴィレジャーズ会員1,800円



古謝美佐子

54年沖縄県嘉手納町生まれ。沖縄民謡女性歌手。9才でレコードデビュー。86年より坂本龍一のユニットに参加。90年より「ネーネズ」にリーダーとして参加。95年末退団後、ネーネズのプロデューサー、佐原一哉と共にソロ活動開始。アルバム「天架ける橋」(01)、「廻る命」(08)は高く評価され、また自作詞の子守歌「童神」は、夏川りみ、山本潤子を始め国内外の多くの歌手や演奏家にカバーされ国内外で愛されている。ステージでの活動もソロ公演から異ジャンルとのコラボレーション公演等多岐にわたる。3歳の時に父親を基地内の事故で亡くすも、現在まで基地の近くに住み、唄を通して平和の尊さや戦争の悲惨さを訴えて続けている。CDの最新作はライブ会場限定販売のシングル「日々是好日」。「古謝の声には高周波とゆらぎ成分を同時に持ち、人を癒したり健康促進の効果がある」と言う内容の分析結果が科学者や大学教授より発表され、話題ともなる。11年3月の震災後は東北地方に何度か足を運び、慰問公演などを行っている。沖縄県本島に在住。www.kojamisako.com



チュラマナ

上原まきと宮良牧子、それぞれハワイと沖縄をバックグラウンドに持つ南島のアイランドミュージック・ユニット。06年、結成直後、ビクターエンタテインメントより『ふたつの楽園』でデビュー。今までにない、ハワイと沖縄の音楽の融合や沖縄ソングに合わせて踊るフラに多方面から注目を浴び、国内外問わず様々なイベントに参加。07年2ndアルバム『楽園の虹』、09年3rdアルバム『ku kulu』、11年4thアルバム『churaloha (チュラ アロハ)』をリリース。

上原まき 東京都出身。国立音楽大学声楽科卒業。大学時代にフラを始め、卒業後シンガーとしての活動もスタート。ワールド・インビティショナル・フラ・フェスティバル(95年)他、ハワイや日本の数々の名門フラ・コンペティションで優勝。02年にはハワイアン・ギターの第一人者、山内雄喜氏とのコラボによるユニット「ハワイアーナ(HAWAIIANA)」を結成、以後同ユニットで計5枚のアルバムをリリース。現在は「上原まきフラススタジオ」はじめ、フラの指導者としても幅広く活躍中。

宮良牧子 沖縄県石垣市出身。天性の素質とIsland soulを武器に05年『心の星』でCDデビュー。清冽な輝きを放つ『心の星』は、彼女が島人(しまんちゅ)である前二、ひとりの希有な歌い手であることを強く印象づける渾身のデビューアルバムとなった。08年には、待望の2ndアルバム「マブイウタ」(沖縄の言葉で「魂の歌」の意)をリリース。10年NHK朝の連ドラ「ゲゲゲの女房」の楽曲にボーカルとして参加。12年10月公開予定の映画「ペンギン夫婦の作りかた」主題歌を書き下ろして担当するなど、活動の幅を広げている。



上間綾乃

85年生まれ。沖縄県うるま市出身。05年、19歳で琉球国民謡協会教師免許合格。エイサーの地謡としても、高校3年から毎年参加している。その頃から次第に県内で注目を集め始め、06年、自ら作詞作曲も手掛けたCD「願い星」をリリース。さらに琉球アンダーグラウンドのアルバム「シマデリカ」「ウムイ」へも歌唱で参加。初めての東京公演、中野でのライブはロコミでソールドアウトし、その後の東京で行うライブはすべて満席となり、立ち見が出るほどの盛況ぶりとなっている。09年8月、セカンドアルバム「まじゅん」をリリース。12年5月、日本コロムビアよりメジャーデビューアルバム「唄者」をリリース。6月には全国ツアーも開催予定。民謡で培った声をベースに、聴く者の心を揺さぶってやまない深い表現力で圧倒的な感動を与える、久方ぶりに現れた、沖縄が育んだ大器として、今後の活躍が大きく期待される実力派唄者である。



平良とみ

1928年生まれ。沖縄県出身。13歳の時に「翁長座」に入座後、地元沖縄で多くの舞台に立つ。中江裕司監督の「ナビの恋」に主演。NHK連続テレビ小説「ちゅらさん」に出演し、全国的人気を博す。主な映画出演作に「ホテルハイビスカス」「涙そうそう」「南の島のフリムン」「真夏の夜の夢」などがある。受賞歴多数。

出演情報

【つるかめ助産院 ～南の島から～】連続8回(毎週火)

NHK総合/平成24年8月28日(火)22:00~22:48

NHK総合/再放送)平成24年9月4日(火)0:45~1:35

主催:セケ浜国際村事業協会、TBC東北放送

臨時バスチケットのお求めは(7日のみ)

臨時バスをご利用の際は、必ず臨時バスのチケットをお買い求め下さい。  
※臨時バスのチケットは、セケ浜国際村でのみご購入いただけます。

【料金:片道500円】

多賀城駅発 7日 14:30

→国際村着 7日 14:50

国際村発 終演の15分後

おきなわんミュージック  
**ローソンチケット**  
ロード=28108

詳しくは

セケ浜国際村

検索